

第56回
東海地区国立高等専門学校体育大会
剣道競技

期日 平成30年7月14日（土）
開会式 9：30
競技開始 10：00
平成30年7月15日（日）
競技開始 9：00

会場 刈谷市体育館 剣道場

本部連絡先 070-6514-7198

主管校 沼津工業高等専門学校
担当校 豊田工業高等専門学校

会 長 挨拶



第56回東海地区国立高等専門学校体育大会
会 長 藤 本 晶
(沼津工業高等専門学校長)

第56回東海地区国立高等専門学校体育大会の主管校として、御挨拶申し上げます。

本大会は、昭和38年に豊田高専を会場に第1回大会が開催されて以来、本年で56回目を迎えます。高専で学ぶ学生にとって、スポーツは普段の学習では得られない人間形成や仲間づくりの面で大きな役割を果たすとともに、そこで培われる精神力や強靱な身体は、その後の人生の基盤となります。

また、競技で育まれるフェアプレイの姿勢や練習の成果を出し切る精神力、対戦相手への敬意と同じスポーツに全力を傾けた仲間との連帯、そしてチームの団結やコミュニケーション、メンバーとしての責任感など、社会生活を送る上で求められる能力も身につけることができます。

鈴鹿、岐阜、鳥羽、豊田、そして沼津の東海地方の5つの高専の若者が集い、競い合い、そして仲間として繋がって行く、本大会の持つこのような意義は、半世紀が経った今も、そしてこれからも変わらずに受け継がれてゆくものと確信します。

各チームの諸君には、日々の鍛錬の成果、各自の能力を遺憾なく発揮し、スポーツマンシップに則り、若者らしい正々堂々とした闘いを繰り広げてくれることを期待します。また、競技を通じて他校の選手やスタッフと大いに交流し、意義深い大会にしてください。

本年も6月23日、沼津で行われる陸上競技などを皮切りに、10月27日の豊田でのラグビーフットボールまで、16種目の競技が開催されます。競技の実施にあたっては、審判の派遣等、関係各協会、諸団体並びに関係各位に多大な御尽力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

また各競技を担当される各校、関係教職員の献身的な努力に敬意を表します。東海地区大会から多くの選手が北九州高専を主管校として8月に開催される全国高専体育大会に駒を進め、惜しくも全国大会に進めなかった仲間の分まで頑張って、良い成績を上げてくれることを期待します。

目 次

1. 大会役員	1
2. 式次第	2
3. 剣道競技要項	3
4. 競技役員・選手名	5
5. 競技組合せ	7
6. 記 録	11
7. 大会運営上の注意・諸連絡	14
8. 会 場 図	15
9. 会場の御案内	16
10. 駐 車 場 案 内	17
11. バス待機場所	18
12. 救急診療について	19
13. 個人情報及び肖像権に関する取扱いについて	20

大会役員

会長	沼津工業高等専門学校長	藤本晶
副会長	鈴鹿工業高等専門学校長	吉田潤一
	岐阜工業高等専門学校長	伊藤義人
	鳥羽商船高等専門学校長	林祐司
	豊田工業高等専門学校長	田川智彦
	沼津工業高等専門学校学生主事	高野明夫
	沼津工業高等専門学校教務主事	小林隆志
委員	鈴鹿工業高等専門学校学生主事	下古谷博司
	鈴鹿工業高等専門学校体育主任	宝来毅
	鈴鹿工業高等専門学校事務部長	水野元洋
	岐阜工業高等専門学校学生主事	久保田圭司
	岐阜工業高等専門学校体育主任	山本浩貴
	岐阜工業高等専門学校事務部長	木林透
	鳥羽商船高等専門学校学生主事	坂牧孝規
	鳥羽商船高等専門学校体育主任	山田英生
	鳥羽商船高等専門学校事務部長	山内浩一
	豊田工業高等専門学校学生主事	安藤浩哉
	豊田工業高等専門学校体育主任	伊藤道郎
	豊田工業高等専門学校事務部長	千葉直樹
	沼津工業高等専門学校体育主任	渡邊志保美
	沼津工業高等専門学校事務部長	杉浦利勝
	沼津工業高等専門学校総務課長	八木正行
沼津工業高等専門学校学生課長	小澤強	
参与	鈴鹿工業高等専門学校教務主事	江崎尚和
	岐阜工業高等専門学校教務主事	熊崎裕教
	鳥羽商船高等専門学校教務主事	石田邦光
	豊田工業高等専門学校教務主事	塚本武彦

第56回東海地区国立高等専門学校体育大会

剣道競技

開会式次第(7月14日(土) 9時30分)

選手団・役員整列

1. 開式通告
 1. 開催校挨拶
 1. 優勝杯返還
 1. 審判長説示
 1. 選手宣誓
 1. 閉式通告
- 諸連絡

閉会式次第(7月15日(日) 競技終了後)

選手団・役員整列

1. 開式通告
 1. 成績発表・表彰
 1. 審判長講評
 1. 開催校挨拶
 1. 閉式通告
- 諸連絡

剣道競技要項

期 日 平成30年7月14日(土)・15日(日)

会 場 刈谷市体育館剣道場
住所:448-0838 刈谷市逢妻町4丁目32番地
電話:0566-21-7711

開始時刻 7月13日(金) 15時00分 監督者会議
7月14日(土) 9時00分 審判・監督者会議
9時30分 開会式
10時00分 試合
7月15日(日) 9時00分 試合

閉会式 競技終了後

競技規則 全日本剣道連盟試合規則、審判規則ならびに審判細則による。

注意事項

- (1) 選手は前垂に校名及び姓を明記した布製の名札をつけること。
- (2) 移動する「つば」及びテープで修理した竹刀の使用を禁じる。
- (3) 男子の竹刀は、4年生以上では長さ120cm以下、重さ510g以上とし、3年生以下では長さ117cm以下、重さ480g以上とする。いずれも先革の太さを26mm以上とする。
- (4) 女子の竹刀は、4年生以上では長さ120cm以下、重さ440g以上とし、3年生以下では長さ117cm以下、重さ420g以上とする。いずれも先革の太さを25mm以上とする。
- (5) 大会中の怪我については、各校で対応すること。

I 全国高専大会予選

1 団体の部

1.1 男子団体の部

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内、計10名以内

競技方法

- (1) 出場チームによるリーグ戦とする。
- (2) 各5名による勝者数法で試合時間は4分とする。
- (3) 試合は3本勝負とし、2本先取した者を勝ちとする。ただし、一方が1本を取り、そのまま 試合時間が終了したときは、この者を勝ちとする。試合時間内に勝負が決まらないときは、延長戦は2分1回だけとし、先に一本取った者を勝ちとする。さらに勝負の決しないときは引き分けとする。
- (4) 試合オーダー提出は各試合10分前とする。ただし、引き続き試合を行うチームは次の試合開始前でもよい。オーダーの提出のないときは前試合と同じオーダーで試合しなければならない。オーダー提出後変更は認めない。
- (5) チームの勝敗は勝者数の多いものを勝ちとする。勝者数同数の場合は取得本数の多い方を勝ちとする。取得本数も同数の場合は引き分けとする。
- (6) リーグ戦の順位の設定は、勝ちを1点、引き分けを0.5点とし、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝者数の多い方を、勝者数も同数の場合は取得本数の多い方を上位とする。これにより順位が決しないときは、代表者戦を行う。代表者戦は1回4分1本勝負とし延長戦は時間を区切らず勝敗が決するまで行う。3チーム以上で代表者戦を行う場合は、代表者によるリーグ戦を行う。その試合順序はリーグ戦の順序に従うこととする。

表 彰 1位に優勝杯を、1位、2位に賞状を授与する。

そ の 他 優勝校は第53回全国高等専門学校体育大会への出場権を得る。

1.2 女子団体の部

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以内(試合出場3名)、計8名以内

競技方法

- (1) 出場チームによるリーグ戦またはトーナメント戦とする。
- (2) 各3名による勝者数法で試合時間は4分とし、勝敗が決まらないときは引き分けとする。
- (3) 勝敗の決定ならびにリーグ戦の順位の設定方法、その他は男子団体の部(全国高専大会予選)に準ずる。

表 彰 1位に優勝杯、1位、2位に賞状を授与する。

その他 第53回全国高等専門学校体育大会への出場権を得るチームは剣道競技専門部が定める出場校数をもとに監督者会議により決定する。

2 個人の部

2.1 男子個人の部

出場人員 監督1名、選手8名以内、計9名以内

競技方法

- (1) 試合はトーナメント戦、決勝リーグ戦とする。
- (2) 試合は4分3本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。ただし、延長戦は1本勝負とし、時間を区切らず勝敗が決するまで行う。
- (3) 準決勝進出者4名で1位、2位、3位、4位の決勝リーグ戦を行う。リーグ戦は延長2分(1回)とし、勝敗が決まらないときは引き分けとする。
- (4) その他は男子団体の部(全国高専大会予選)に準ずる。

表彰 1位、2位、3位に賞状を授与する。

その他

- (1) 1位、2位は、第53回全国高等専門学校体育大会(個人の部)への出場権を得る。
- (2) 出場選手が8名に満たない参加校は、欠場枠が特定のブロックに偏らないように欠場者の申込番号を分散させることとする。

2.2 女子個人の部

出場人員 監督1名、選手5名、計6名以内

競技方法

- (1) 試合はトーナメント戦とする。3位決定戦を行う。
- (2) 勝敗の決定については男子個人の部に準ずる。

表彰 1位、2位、3位に賞状を授与する。

その他

- (1) 第53回全国高等専門学校体育大会(個人の部)への出場権を得る選手は剣道競技専門部が定める出場人数をもとに監督者会議により定める。
- (2) 前年度ベスト4までに入賞した選手は、シード選手として異なるブロックに割り当てる。

II 男子団体の部(勝抜)

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内(試合出場5名)、計11名以内

競技方法

- (1) 出場チームによるリーグ戦とする。
- (2) 試合時間は4分とし、試合時間内に勝敗が決まらないときは引き分けとする。ただし、大将同士の場合は、引き分けはなく、時間を区切らず勝敗が決するまで行う。
- (3) 全国高専大会予選(団体の部、個人の部)に出場した選手は、原則として勝抜の出場を認めない。
- (4) リーグ戦の順位の設定は、勝ちを1点とし、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、残者数の多い方を、残者数が同数の場合は取得本数の多い方を上位とする。
- (5) その他は団体の部(全国高専大会予選)に準ずる。

表彰 1位、2位に賞状を授与する。

競 技 役 員

競 技 委 員 長 豊田工業高等専門学校 校長 田川 智彦
 会 場 責 任 兼重 明宏
 審 判 長 芳賀 慎吾
 審 判 員 石原 光貴 磯崎 守一 岩月 稔 上田 欣也 梅村 知弘
 大迫 幹生 大島 剛 小嶋 英史 近藤 治彦 堺 哲也
 永田 徹 浜崎 高宜 三宅 晃 森川 昭仁 安井 晋
 吉田 和生 吉田 敏昭 (順不同)
 競 技 補 助 員 愛知県立豊田工業高等学校剣道部員 豊田工業高等専門学校剣道部員

選 手 名

全国高専大会予選 団体の部 男子団体の部

岐阜工業高等専門学校

監 督	山田 実		
コ ー チ	清水 晃		
マネージャー	辻 実沙貴		
氏 名	学年	段位	
柳田 大地	5	参	
山本 大貴	5	参	
秋吉 宏哉	5	初	
中村 有輝憲	4	参	
山岸 日和	4	参	
古田 圭吾	3	参	
長谷川 翔海	3	初	

沼津工業高等専門学校

監 督	新井 貴司		
コ ー チ			
マネージャー	大内 巧歩		
氏 名	学年	段位	
飯塚 雄世	3	参	
力石 陽太郎	3	参	
勝又 勇紀	3	参	
白岩 優希	2	参	
瀬戸 明日真	2	初	
武藏 奏汰	1	参	
安東 柁峰	1	参	

鳥羽商船高等専門学校

監 督	小川 伸夫		
コ ー チ	竹田 照人		
マネージャー	中川 蒼麻		
氏 名	学年	段位	
齊藤 勇馬	5	参	
小川 拓見	5	参	
福原 優音	4	参	
辻 拓帆	4	参	
清水 翔伍	3	参	
上井 翔太	2	参	
吉田 拓真	2	参	

鈴鹿工業高等専門学校

監 督	南部 智憲		
コ ー チ	田中 亮		
マネージャー	杉原 ちひろ		
氏 名	学年	段位	
船木 佑也	5	参	
奥堀 悠士	5	参	
中川 遼一	5	参	
平野 伶	5	参	
中村 航大	4	参	
阪 達也	3	参	
竹内 廉	1	参	

豊田工業高等専門学校

監 督	兼重 明宏		
コ ー チ	布施川 優也		
マネージャー	山本 結女花		
氏 名	学年	段位	
白井 斗真	5	参	
小泉 望	3	参	
佐藤 孔聖	3	参	
高尾 笙	3	参	
仲谷 幸一郎	3	参	
小西 悠介	3	参	
中村 哲也	2	無	

個人の部 男子個人の部

岐阜工業高等専門学校

監 督	山田 実		
氏 名	学年	段位	
柳田 大地	5	参	
山本 大貴	5	参	
秋吉 宏哉	5	初	
日置 隆佑	5	1級	
山岸 日和	4	参	
古田 圭吾	3	参	
小川 浩平	3	参	
長谷川 翔海	3	初	

沼津工業高等専門学校

監 督	新井 貴司		
氏 名	学年	段位	
勝又 勇紀	3	参	
飯塚 雄世	3	参	
力石 陽太郎	3	参	
白岩 優希	2	参	
瀬戸 明日真	2	初	
武藏 奏汰	1	参	
安東 柁峰	1	参	
子安 葵	1	参	

鳥羽商船高等専門学校

監 督	佐波 学		
氏 名	学年	段位	
齊藤 勇馬	5	参	
小川 拓見	5	参	
福原 優音	4	参	
辻 拓帆	4	参	
清水 翔伍	3	参	
村田 雄斗	3	初	
上井 翔太	2	参	
吉田 拓真	2	参	

鈴鹿工業高等専門学校

監 督	南部 智憲		
氏 名	学年	段位	
船木 佑也	5	参	
奥堀 悠士	5	参	
中川 遼一	5	参	
平野 伶	5	参	
中村 航大	4	参	
山本 堅也	3	参	
阪 達也	3	参	
竹内 廉	1	参	

豊田工業高等専門学校

監 督	兼重 明宏		
氏 名	学年	段位	
竹内 響	5	初	
草間 翔太	5	初	
小泉 望	3	参	
佐藤 孔聖	3	参	
高尾 笙	3	参	
仲谷 幸一郎	3	参	
小西 悠介	3	参	
中村 哲也	2	無	

男子団体の部(勝抜)

岐阜工業高等専門学校

監督	山田 実		
コーチ	清水 晃		
マネージャー	井上 晴世		
氏名	学年	段位	
桐山 卓大	3	貳	
小川 泰世	2	貳	
宮嶋 諒真	1	貳	
中神 光汰	1	貳	
樋口 功太郎	1	貳	
吉村 大佑	1	貳	
唐井 睦	1	初	
鷺見 佳哉	1	初	

鳥羽商船高等専門学校

監督	佐波 学		
コーチ	竹田 照人		
マネージャー	上井 翔太		
氏名	学年	段位	
竹村 総一郎	2	貳	
濱田 昂星	2	無	
仲本 翔	2	無	
中川 蒼麻	1	貳	

鈴鹿工業高等専門学校

監督	南部 智憲		
コーチ	石田 功治		
マネージャー	杉原 ちひろ		
氏名	学年	段位	
川極 幸村	4	初	
田路 卓巳	3	貳	
小倉 諒大	2	1級	
前川 智哉	1	貳	
浜辺 恒太郎	1	無	

豊田工業高等専門学校

監督	兼重 明宏		
コーチ	布施川 優也		
マネージャー	山本 結女花		
氏名	学年	段位	
中谷 晃祥	5	貳	
宍戸 晴太郎	4	貳	
神戸 紀人	4	初	
石堂 倫太郎	4	無	
仲谷 英一郎	3	参	
白井 颯馬	3	貳	
三浦 裕太	1	初	
足立 朔玖弥	1	貳	

全国高専大会予選

団体の部

女子団体の部

岐阜工業高等専門学校

監督	山田 実		
コーチ	清水 晃		
マネージャー	杉山 朝音		
氏名	学年	段位	
岡 葉菜乃	5	貳	
田中 希	4	貳	
八木 菜々子	3	初	
後藤 朱里	1	貳	
東山 いちご	1	初	

鳥羽商船高等専門学校

監督	小川 伸夫		
コーチ	竹田 照人		
マネージャー	村田 雄斗		
氏名	学年	段位	
勝田 百香	5	無	
辻本 凜	3	1級	
中川 碧海	1	貳	

鈴鹿工業高等専門学校

監督	南部 智憲		
コーチ	石田 功治		
マネージャー	下村 圭乃		
氏名	学年	段位	
小宮 沙和	5	貳	
岩瀬 真由子	2	貳	
杉原 ちひろ	2	1級	
古田 花恋	1	貳	
鈴木 友里	1	2級	

個人の部

女子個人の部

岐阜工業高等専門学校

監督	山田 実		
コーチ	清水 晃		
マネージャー	杉山 朝音		
氏名	学年	段位	
岡 葉菜乃	5	貳	
田中 希	4	貳	
鈴木 英蘭	2	無	
後藤 朱里	1	貳	
東山 いちご	1	初	

沼津工業高等専門学校

監督	新井貴司		
コーチ			
マネージャー	大内巧歩		
氏名	学年	段位	
幸村 芽生	1	貳	

鳥羽商船高等専門学校

監督	小川 伸夫		
コーチ	竹田 照人		
マネージャー	村田 雄斗		
氏名	学年	段位	
勝田 百香	5	無	
辻本 凜	3	1級	
中川 碧海	1	貳	

鈴鹿工業高等専門学校

監督	南部 智憲		
コーチ	石田 功治		
マネージャー	下村 圭乃		
氏名	学年	段位	
小宮 沙和	5	貳	
下村 圭乃	5	初	
岩瀬 真由子	2	貳	
杉原 ちひろ	2	1級	
古田 花恋	1	貳	

豊田工業高等専門学校

監督	西澤 一		
コーチ			
マネージャー			
氏名	学年	段位	
羽根 萌恵	1	貳	

剣道競技組合せ

競技開始時刻 7月14日 10時00分
7月15日 9時00分

全国高専大会予選
団体の部
男子団体の部

第1試合
第2試合
第3試合
第4試合
第5試合

第1試合場 豊田 — 岐阜 岐阜 — 鈴鹿 鳥羽 — 豊田 沼津 — 鳥羽 鈴鹿 — 沼津
 第2試合場 鈴鹿 — 鳥羽 沼津 — 豊田 岐阜 — 沼津 豊田 — 鈴鹿 鳥羽 — 岐阜

学校名	豊田	岐阜	鈴鹿	鳥羽	沼津	点数	勝者数	取得本数	順位
豊田	/								
岐阜		/							
鈴鹿			/						
鳥羽				/					
沼津					/				

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

男子団体の部(勝抜)

第1試合場 第1試合 第2試合 第3試合
 豊田 - 岐阜 豊田 - 鳥羽 豊田 - 鈴鹿
 第2試合場 鈴鹿 - 鳥羽 岐阜 - 鈴鹿 岐阜 - 鳥羽

学校名	豊田	岐阜	鈴鹿	鳥羽	点数	残者数	取得本数	順位
豊田								
岐阜								
鈴鹿								
鳥羽								

学校名	先鋒									

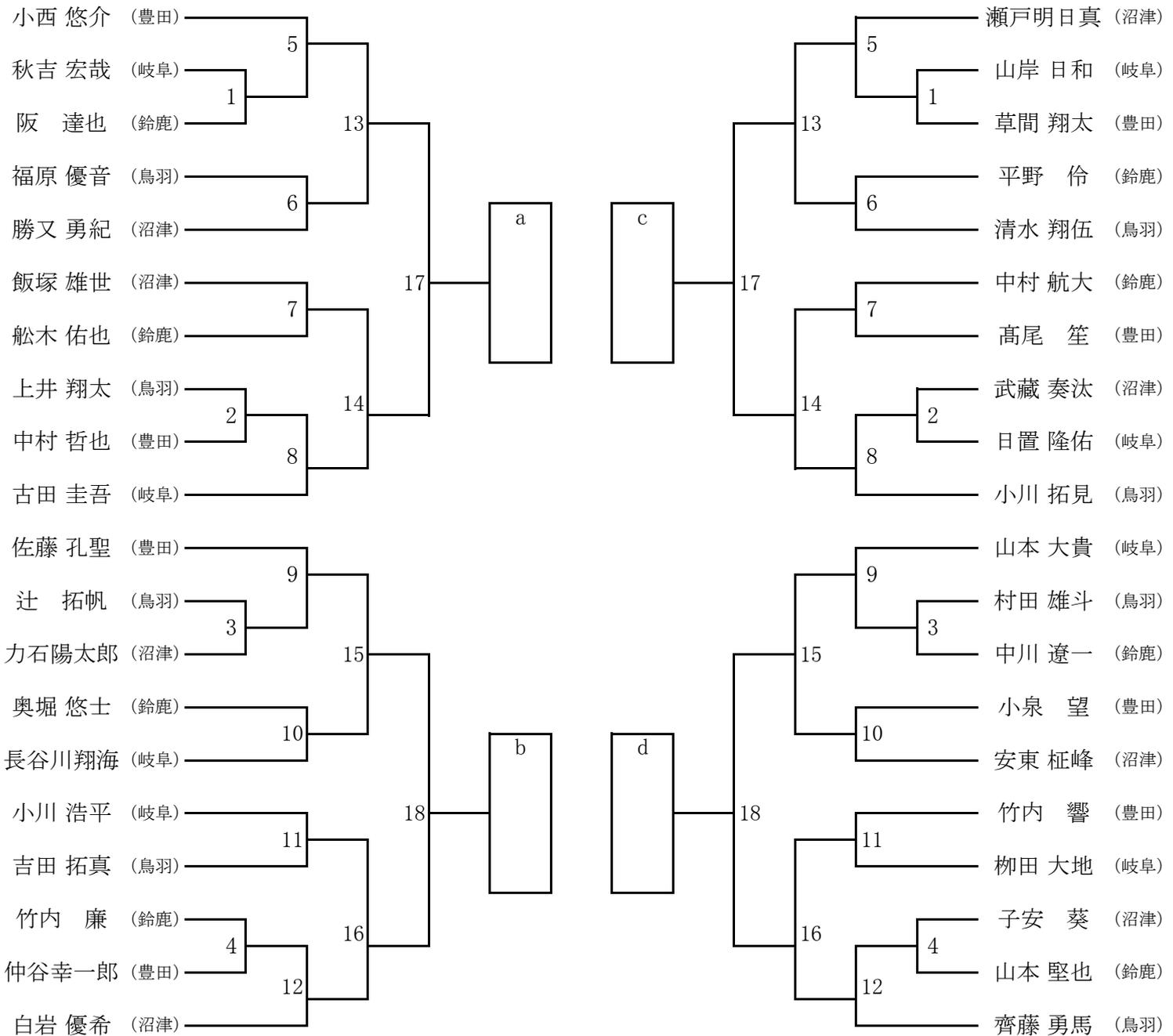
学校名	先鋒									

学校名	先鋒									

全国高専大会予選
個人の部
男子個人の部

[第1試合場]

[第2試合場]



決勝リーグ戦(1位～4位)

第1試合
第2試合
第3試合

第1試合場

a — b
c — a
b — c

第2試合場

c — d
d — b
a — d

	a	b	c	d	点数	総本数	順位
a							
b							
c							
d							

全国高専大会予選
 団体の部
 女子団体の部

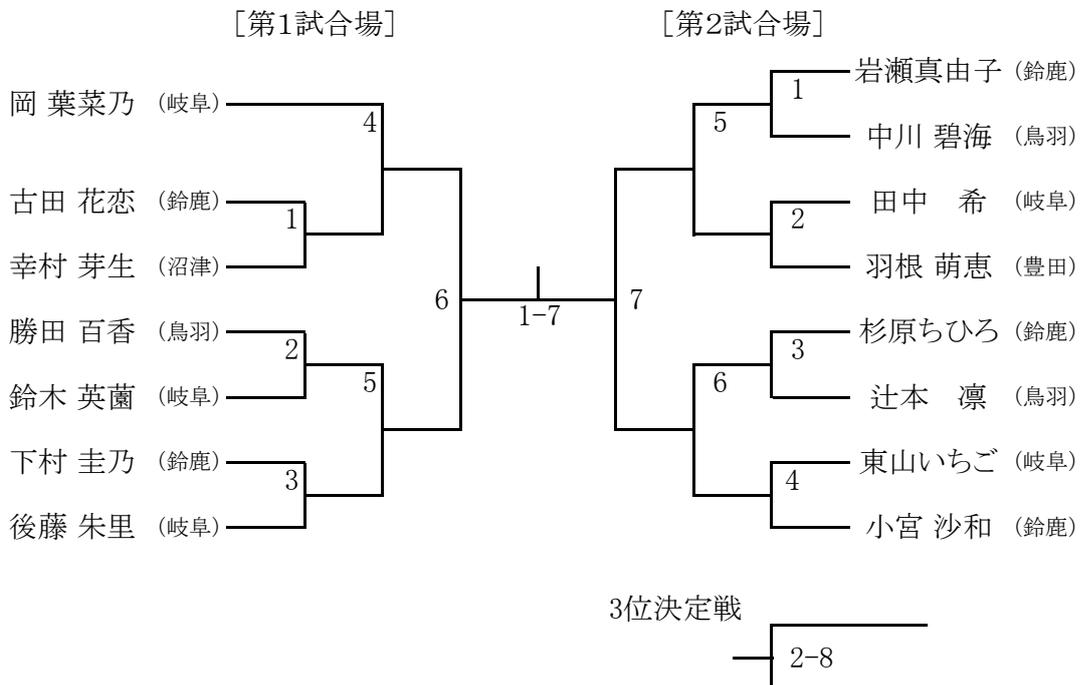
第1試合場 第1試合 第2試合 第3試合
 鳥羽 — 鈴鹿 鳥羽 — 岐阜 鈴鹿 — 岐阜

学校名	鳥羽	鈴鹿	岐阜	点数	勝者数	取得本数	順位
鳥羽							
鈴鹿							
岐阜							

学校名	先鋒	中堅	大将

学校名	先鋒	中堅	大将

個人の部
 女子個人の部



東海地区国立高等専門学校体育大会剣道競技大会記録 (1回大会～24回大会)

大会 主管校		1 豊田			2 沼津			3 鈴鹿			4 岐阜			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選							鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	岐阜	豊田
		勝抜戦												
	個人の部													

大会 主管校		5 豊田			6 沼津			7 鈴鹿			8 岐阜			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	沼津	豊田	鈴鹿	沼津	豊田	鈴鹿	豊田	鳥羽	岐阜	沼津	鈴鹿
		勝抜戦												
	個人の部				長井 (鈴)	小長谷 (沼)	伊藤 (豊)	田代 (沼)	佐藤 (鈴)	吉岡 (鈴)	江越 (鈴)	室田 (鳥)	西脇 (岐)	

大会 主管校		9 鳥羽			10 豊田			11 沼津			12 鈴鹿			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	鳥羽	豊田	鈴鹿	豊田	鳥羽	鈴鹿	豊田	沼津	鈴鹿	岐阜	鳥羽
		勝抜戦				沼津	鈴鹿	豊田	鈴鹿	沼津	鳥羽	鳥羽	鈴鹿	沼津
	個人の部	中村 (鳥)	飯野 (鈴)	山本 (鳥)	室田 (鳥)	長谷川 (鈴)	古川 (鈴) 谷口 (豊)	古川 (鈴)	長谷川 (鈴)	飯野 (鈴)	今西 (鈴)	長谷川 (鈴)	河辺 (鳥)	

大会 主管校		13 岐阜			14 鳥羽			15 豊田			16 沼津			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	鳥羽	豊田	鳥羽	鈴鹿	豊田	豊田	鳥・岐		豊田	鈴鹿	沼津
		勝抜戦	鳥羽	沼津	岐阜	鈴鹿	岐阜	沼津	豊田	鳥羽	岐阜	鈴鹿	岐阜	鳥羽
	個人の部	糸魚川 (岐)	萩 (鈴)	近藤 (豊)	青田 (鳥)	近藤敏 (豊)	川西 (鈴)	近藤 (豊)	松原 (岐)	片岡 (鈴)	伊藤 (鈴)	近藤 (豊)	今井 (豊)	

大会 主管校		17 鈴鹿			18 岐阜			19 鳥羽			20 豊田			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	豊田	鳥羽	鳥羽	鈴鹿	豊田	鈴鹿	豊田	岐阜	岐阜	豊田	鈴鹿
		勝抜戦	岐阜	鳥羽	鈴鹿	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	豊田	沼津	鈴鹿	豊田	岐阜
	個人の部	中西 (鈴)	野田 (鈴)	和田 (鈴)	森田 (豊)	和田 (鈴)	渡辺 (豊)	前田 (鈴)	玉泉 (鈴)	和田 (鈴) 久名木 (豊)	上村 (鈴)	宇佐美 (豊)	玉泉 (鈴)	

大会 主管校		21 沼津			22 鈴鹿			23 岐阜			24 鳥羽			
順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	豊田	沼津	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	鳥羽	沼津	鈴鹿	沼津	岐阜
		勝抜戦	鈴鹿	沼津	岐阜	鈴鹿	沼津	豊田	鳥羽	鈴鹿	沼津	鈴鹿	沼津	豊田
	個人の部	浦口 (鈴)	上村 (鈴)	勅使河原 (岐)	浦口 (鈴)	直江 (鈴)	笹川 (豊)	内田 (豊)	高桑 (鳥)	足立 (豊)	内田 (豊)	大野 (沼)	荒木 (鈴)	

東海地区国立高等専門学校体育大会剣道競技大会記録(25回大会～40回大会)

	大会 主管校		25 豊田			26 沼津			27 鈴鹿			28 岐阜		
	順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	沼津	豊田	鈴鹿	沼津	鳥羽	鈴鹿	岐阜	鳥羽
		勝抜戦	鈴鹿	沼津	豊田	沼津	鈴鹿	豊田	鈴鹿	沼津		鈴鹿	鳥羽	
	個人の部		南部 (鈴)	廣野 (沼)	濱口 (鈴)	竹田 (鈴)	廣野 (沼)	塩崎 (鈴)	竹田 (鈴)	川嶋 (鈴)	桂 (沼)	竹田 (鈴)	玉置 (鈴)	川嶋 (鈴)
女子	団体の部								鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	鳥羽	沼津
	個人の部								梶川 (豊)	角 (岐)	藤牧 (鈴)	藤牧 (鈴)	角 (岐)	坂本 (鈴)

	大会 主管校		29 鳥羽			30 豊田			31 沼津			32 鈴鹿		
	順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	沼津	豊田	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	沼津
		勝抜戦	鈴鹿	豊田	岐阜	岐阜	鈴鹿	沼津	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	鳥羽	岐阜
	個人の部		桂 (沼)	鈴木 (岐)	廣島 (鈴)	中西 (鈴)	飯田 (鈴)	鈴木 (岐)	桑谷 (鈴)	飯田 (鈴)	中西(鈴) 早川(鈴)	中西 (鈴)	朝日 (岐)	桑谷 (鈴)
女子	団体の部		鈴鹿	鳥羽	豊田	鈴鹿	鳥羽	豊田	岐阜	鈴鹿	豊田	鈴鹿	岐阜	沼津
	個人の部		近藤 (鈴)	藤牧 (鈴)	安田 (鳥)	藤牧 (鈴)	綾 (豊)	疋田 (鈴)	松田 (岐)	栗田 (岐)	木城 (鈴)	栗田 (岐)	勅使河原 (岐)	木城 (鈴)

	大会 主管校		33 岐阜			34 鳥羽			35 豊田			36 沼津		
	順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	沼津	岐阜	鈴鹿	岐阜	沼津
		勝抜戦	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	豊田	沼津	鈴鹿	岐阜	鳥羽
	個人の部		中西 (鈴)	飯田 (鈴)	中野 (岐)	金川兼 (鈴)	棚田 (鈴)	森川 (鈴)	金川兼 (鈴)	本多 (鈴)	森川 (鈴)	棚田 (鈴)	森岡 (鈴)	児島 (鈴)
女子	団体の部		鈴鹿	岐阜	豊田	岐阜	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	豊田	鈴鹿	岐阜	豊田
	個人の部		毛利 (岐)	栗田 (岐)	松田 (岐)	栗田 (岐)	毛利 (岐)	勅使河原 (岐)	毛利 (岐)	栗田 (岐)	醍醐 (鈴)	毛利 (岐)	院南 (鈴)	加藤 (鈴)

	大会 主管校		37 鈴鹿			38 岐阜			39 鳥羽			40 豊田		
	順位		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	沼津	岐阜
		勝抜戦	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	岐阜	鳥羽	鈴鹿	豊田	岐阜
	個人の部		棚田 (鈴)	森岡 (鈴)	小森 (鈴)	森岡 (鈴)	鳥居 (豊)	森下 (鈴)	森岡 (鈴)	田島 (鈴)	中川 (鈴)	田島 (鈴)	中川 (鈴)	村山 (鈴)
女子	団体の部		鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	岐阜	豊田
	個人の部		水越 (鈴)	加藤 (鈴)	毛利 (岐)	市川 (鈴)	水越 (鈴)	西田 (鈴)	市川 (鈴)	水越 (鈴)	森岡 (鈴)	市川 (鈴)	坂口 (鈴)	森岡 (鈴)

東海地区国立高等専門学校体育大会剣道競技大会記録(41回大会～56回大会)

大会 主管校		41 沼津			42 鈴鹿			43 岐阜			44 鳥羽			
		順位	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	沼津	岐阜	鈴鹿	豊田	岐阜	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	豊田
		勝抜戦	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	豊田
	個人の部	中川 (鈴)	平澤 (鈴)	近藤 (鈴)	平澤 (鈴)	近藤 (鈴)	藤瀧 (鈴)	平澤 (鈴)	小林誠 (鈴)	小林久 (鈴)	福井 (鈴)	松久 (岐)	奥地 (鈴)	
女子	団体の部	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	鳥羽	鈴鹿	岐阜	鳥羽	鈴鹿	岐阜	鳥羽	
	個人の部	中世古 (鈴)	竹村 (鈴)	森岡 (鈴)	吉村 (鈴)	森岡 (鈴)	小林 (鈴)	小林 (鈴)	前川 (鈴)	小黒 (鈴)	馬場 (鈴)	大橋 (岐)	池田 (鈴)	

大会 主管校		45 豊田			46 沼津			47 鈴鹿			48 岐阜			
		順位	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	鳥羽	鈴鹿	岐阜	沼津
		勝抜戦	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	沼津	鳥羽	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜	沼津
	個人の部	山中 (鈴)	清水 (鈴)	前川 (鈴)	山口 (鈴)	清水 (鈴)	北川 (鈴)	岩本 (鈴)	中西 (鈴)	伊藤 (鈴)	岩本 (鈴)	北川 (鈴)	鬼頭 (鈴)	
女子	団体の部	鈴鹿	岐阜	沼津	鈴鹿	岐阜		鈴鹿	沼津	岐阜	鈴鹿	岐阜	沼津	
	個人の部	松岡 (鈴)	石井 (鈴)	池田 (鈴)	松岡 (鈴)	池田 (鈴)	石井 (鈴)	松岡 (鈴)	田中 (鈴)	池田 (鈴)	田中 (鈴)	松岡 (鈴)	池田 (鈴)	

大会 主管校		49 鳥羽			50 豊田			51 沼津			52 鈴鹿			
		順位	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	鳥羽	岐阜	鈴鹿	鳥羽	岐阜	鈴鹿	沼津	豊・岐	鈴鹿	沼津	鳥羽
		勝抜戦	鈴鹿	岐阜	沼津	豊田	鈴鹿	岐阜	鈴鹿	豊田	沼津	鈴鹿	豊田	岐阜
	個人の部	田中 (鈴)	伊藤 (鈴)	松谷 (鈴)	中西 (鈴)	藤巻 (鈴)	北川 (岐)	植谷 (鈴)	森 (鈴)	立石 (鳥)	藤巻 (鈴)	東畑 (鈴)	川上 (沼)	
女子	団体の部	鈴鹿	豊田		鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	岐阜		鈴鹿	岐阜	沼津	
	個人の部	田中 (鈴)	伊藤 (鈴)	小林 (鈴)	伊藤 (鈴)	小林 (鈴)	加藤 (鈴)	加藤 (鈴)	川端 (鈴)	伊藤 (鈴)	伊藤 (鈴)	福重 (鈴)	川端 (鈴)	

大会 主管校		53 岐阜			54 鳥羽			55 豊田			56 沼津			
		順位	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	団体の部	全国予選	鈴鹿	沼津	豊田	鈴鹿	沼津	岐阜	鈴鹿	岐阜	鳥羽			
		勝抜戦	鈴鹿	岐阜	豊田	岐阜	豊田	鈴鹿	鈴鹿	豊田	岐阜			
	個人の部	藤巻 (鈴)	大道 (鈴)	加藤 (鈴)	大道 (鈴)	中村 (鈴)	中西 (鈴)	中西 (鈴)	鈴木 (鈴)	中川 (鈴)				
女子	団体の部	鈴鹿	岐阜	豊田	鈴鹿	鳥羽	岐阜	岐阜	鈴鹿	鳥羽				
	個人の部	大橋 (岐)	古川 (鈴)	岡 (岐)	古川 (鈴)	岡 (岐)	阪 (鈴)	古川 (鈴)	岡 (岐)	阪 (鈴)				

大会運営上の注意・諸連絡

1. 会場について

- ・本大会では剣道場のみを借用しています。それ以外の施設の利用は御遠慮願います。
- ・道場内は飲食厳禁です。昼食等の飲食は場外のエントランス等でお取り下さい。
なお、選手の水分補給の飲み物については、控え通路でお取り下さい。その際は、床を汚さないよう十分御配慮願います。またゴミは各人・各校でお持ち帰り下さい。
- ・下駄箱は数に限りがありますので、各人・各校の自己管理で御使用下さい。
- ・土足の場所を裸足のまま歩かないようにして下さい。
- ・更衣室は体育館にあります。ロッカーは1回100円（使用後に戻ります）で利用できますが、他の団体も使用しますので、譲り合って御使用下さい。
- ・更衣室のシャワーを利用の際には、後片付け等を行い、マナー良く御使用下さい。
- ・別紙「第56回東海地区国立高等専門学校体育大会会場図」を御確認下さい。試合運営のため、出入口、各校観客席等を決めています。
- ・駐車場は、大型車（バス）以外は、適宜空いている場所に駐車下さい。ただし、当日は周辺でのイベントが重なっており、駐車場が非常に混雑しますので、できる限り公共交通機関での来場に御協力をお願いします。駐車場でのトラブルについて、開催校ならびに会場は責任を負いません。また、バスについては、別紙「バス待機場所（港町グラウンド入口付近）の御案内」を御覧いただき、指定の駐車場へ駐車して下さい。

2. 大会日程・試合上の注意について

- ・会場は8時15分開場です。それまでは入館できません。退館は17時とします。
- ・大会1日目（14日）は、開場8時15分、準備ができ次第練習開始、9時20分練習終了、9時30分開会式です。
- ・大会2日目（15日）は、開場8時15分、試合開始9時00分とします。
- ・竹刀検量は、開場後準備ができ次第、試合開始まで行います。その後は申し出により適宜行います。
- ・試合順序 大会1日目、全国大会団体予選（男子）、（昼食時、午後の部練習）、全国大会団体予選（女子）、勝ち抜き戦、大会2日目、女子個人戦、男子個人戦の順で行います。
- ・所属学校名以外の名称等記載のある道着・袴などの着用はやめて下さい。
高等専門学校の学生として相応しい態度・服装で大会に参加して下さい。
- ・開会式・閉会式の整列は、道着、袴、胴、垂れ着用で整列して下さい。

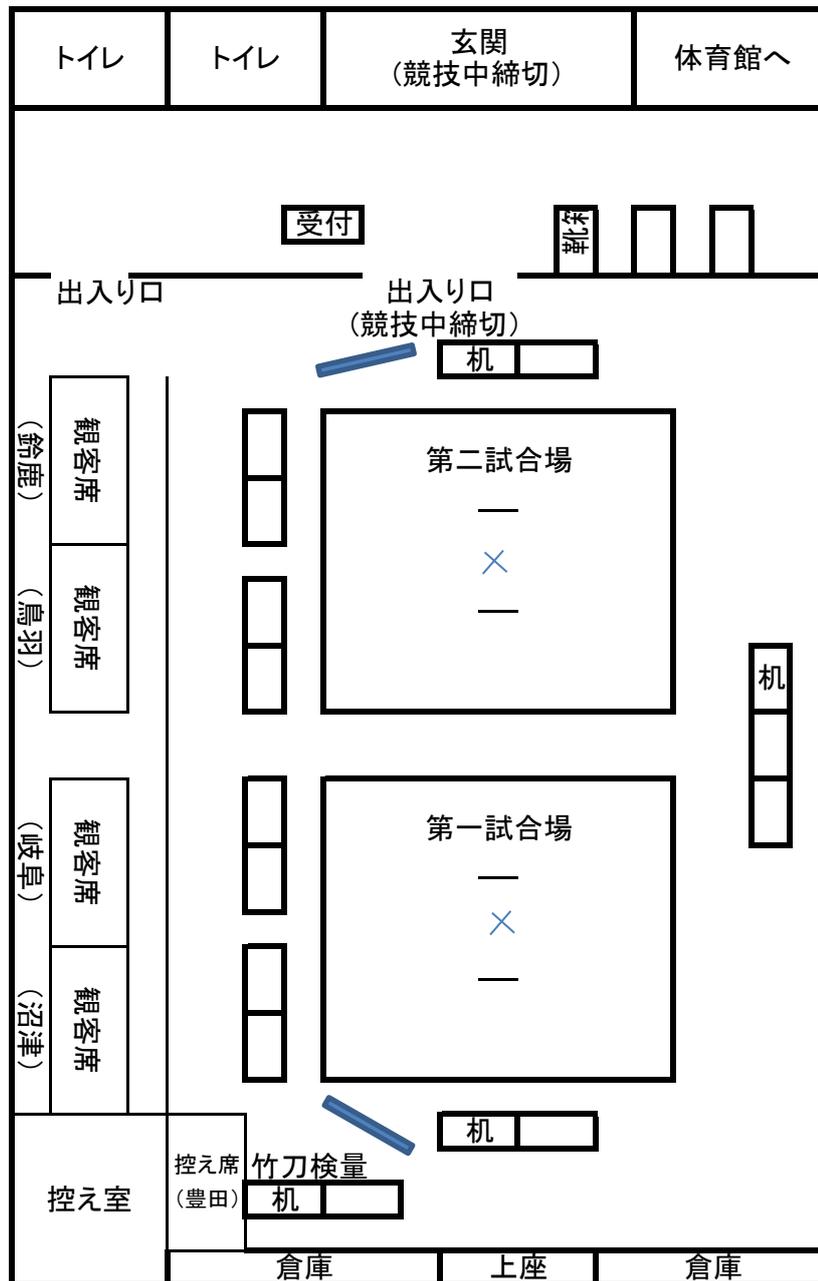
3. 弁当配布について

- ・14日、15日両日とも、11時15分に配布し、弁当殻の回収は14時までとします。特に案内をしませんので、弁当を申し込まれた学校は、学校単位で受付へお越し下さい。なお、回収時間は厳守下さい。また、時節柄弁当は早めに食べて下さい。

4. 注意事項

- ・貴重品や物品の管理は、各校で責任をもって行って下さい。開催校および会場では責任を負いません。
- ・ケガ等が発生した場合は、本部に連絡願います。看護師が一時的な対応をいたしますが、その後の処置については、各校で御対応下さい。
- ・刈谷市内の病院については、別紙「救急診療について」を御参照ください。

第56回東海地区国立高等専門学校体育大会会場図【刈谷市体育館剣道場】



会場の御案内



刈谷市体育館

お問い合わせ
TEL 0566-21-7711

〒448-0838 愛知県刈谷市逢妻町4-32

交通アクセス

- JR東海道本線「逢妻」駅から徒歩15分
 〈逢妻駅南口より、公共施設連絡バス〉
 〈小垣江線「体育館」バス停車〉



刈谷市体育館 駐車場案内



バス待機場所（港町グラウンド入口付近）の御案内



矢印方面からの写真



救急診療について

刈谷市では休日などの急病等に対応するための診療を以下のとおり行っています。

○内科

刈谷医師会館：一色町 3-5-1（電話：0566-24-1111）

※設備の都合上、血液検査・胸部レントゲンおよび点滴はできません。

【受付時間】

8時30分から11時30分、13時から17時、18時から19時30分

【診療時間】

9時から12時、13時から17時30分、18時から19時30分

※暴風警報発令中の時間帯は、原則休診となります。警報が15時までの解除された場合、その2時間後から診療を開始します。15時の時点で警報が発令されている場合は、休診になります。



○外科（9時から12時、13時から17時）

刈谷記念病院：小垣江町牛狭間 112 番地（電話：0566-21-0123）

○歯科（9時から12時）

みやび歯科医院：中山町 2-25（電話：0566-61-0588）

※上記日曜等の診療時間外及び平日の夜間に急病、ケガなどでお困りの場合は、かかりつけの医師へ連絡し、不在のときは救急医療情報センター（電話：0566-36-1133、<http://www.qq.pref.aichi.jp/>）へお問合せください。

※受診の際は、健康保険証、各種受給者証などを忘れずにお持ちください。

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

第56回東海地区国立高等専門学校体育大会

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。